

# LANDSCAPE

川辺と調和した遊び心のある空間を演出。

旧江戸川の親水を活かし、地域に開かれたアート庭園や緑道を設け、働く人の憩いの場を創出します。





# 明るく開放的な空間。

ワーカーに安らぎを提供するとともに、地域を結ぶ風景となります。



## UNIQUE・IDENTITY

「アライズム」を顕す個性的な植栽空間

沿道空間・アート庭園



- 魅力的な樹種の植栽を施し、明るく開放的な空間とします。
- 敷地のファサード部として沿道を彩り、アート庭園まで人の賑わいを呼び込む植栽とします。

## COMMUNITY・REGIONALITY

旧江戸川の親水空間・地域の自然植生

旧江戸川沿い・敷地周辺の緑道



- 旧江戸川河川敷と一体整備を図り、河川景観の向上に寄与します。
- 地域の自然植生に即した樹種を選定し、生物多様性に配慮します。

DESIGNER デザイナー

菅原 大輔

SUGAWARADAISUKE建築事務所  
代表取締役

建築家(一級建築士)、クリエイティブ・ディレクター、  
東京電機大学未来科学部建築学科[地域・建築デザイン研究室]准教授、  
博士(建築学)、山梨県・港区・渋谷 区景観アドバイザー、  
調布市景観審議委員、調布市まちづくりプロデューサー、  
日本建築学会 正会員/GSデザイン会議正会員、  
日本建築家協会セミナーワーキンググループ、  
地域ラウンジ FUJIMI LOUNGEディレクター



ランドスケープデザイナーは、ルイ・ヴィトンのポップアップストアや瀬戸内醸造所の設計を手掛け、国内外で高い評価を得ている一級建築士菅原大輔氏を選定しました。  
同氏の起用は昨年竣工の第1号プロジェクト「アライプロバンス浦安」に続いて2回目となり、本プロジェクトにおいても、旧江戸川に面した地形を活かしながら、アートオブジェを配した庭園や緑道を計画しており、地域との共生を目指した「物語る風景」を目指しています。